

ひらめき☆ときめきサイエンス2020
～ようこそ大学の研究室へ～

参加無料
中学生・高校生
対象

“天気予報のツボ”： 気象実験や、実データによる 予報作成・検証体験と合わせて学ぶ

2020

~~12/26(土)~~

2021

3/7(日)

講師：田口正和 准教授 他

会場：愛知教育大学 自然科学棟5階

※気象予報士会の方もゲスト講師で参加します☂

定員20名
先着順となります

毎日チェックする天気予報。どのように予報しているのでしょうか？
また、外れてしまった時はなぜなのでしょう？
このプログラムでは、天気予報の仕組みや現在の精度について講師が
分かりやすく解説します。実際の事例・データの分析や、予報作成を
体験してみましょう。様々な角度から“天気予報のツボ”を勉強し、あ
なたも“天気予報ファン”になりませんか！？

当日のスケジュール

9:30～10:00	受付、開場
10:00～10:20	開講式(オリエンテーション、科研費の説明)
10:20～10:50	講義「身近な天気と天気予報」
11:00～12:30	実験「気圧・上昇流・凝結を見てみよう」
12:30～13:30	昼食・休憩
13:30～15:00	実習1「天気予報を作成してみよう」
15:00～15:20	クッキータイム
15:20～16:00	実習2「天気予報を検証してみよう」
16:10～16:30	修了式(アンケート記入、未来博士号授与)
16:30	終了・解散

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策としてお弁当・お菓子の提供を中止する
場合があります。また、感染拡大状況により延期または中止することがあります。

【お申込み】 インターネットひらめき☆ときめきサイエンス応募
フォームより（愛知教育大学HPに掲載中）

<http://www.jsps.go.jp/hirameki/index.html>

申込締切 2020年11月26日（木）

【お問合せ】 愛知教育大学 財務・学術部 学術研究支援課 研究支援係

TEL: 0566-26-2119

E-mail: renkei@m.auecc.aichi-edu.ac.jp

ひらめき☆ときめきサイエンスとは…

大学や研究機関で「科研費」(KAKENHI)により行われている最先端の研究成果に、小学5・6年生、中学生、高校生の
皆さんが、直に見る、聞く、触れることで、科学のおもしろさを感じてもらうプログラムです。

なお、本プログラムは中学生・高校生向けです。



研 究 機 関 名	愛知教育大学				
プログラム名	“天気予報のツボ”: 気象実験や、実データによる予報作成・検証体験と合わせて学ぶ				
先生(代表者)	田口正和(たぐちまさかず)・教育学部・准教授				
自己紹介	私は、気象学を研究する中で、天気予報の特性を調査する機会を得ました。私の研究では、大気の大規模な変動やその予報の様子等、特に上空成層圏領域を専門にしています。ここでは、その機会を生かして、身近なようで実はよく知られていない、“天気予報のツボ”等を紹介できればと思います。				
開催日時・募集対象	令和2年12月26日(土)	受講対象者	中学生 高校生	募集人数	20名
集合場所・時間	愛知教育大学 自然科学棟 地学系理科実験実習室(501室)		(集合時間)	9:30	
開催会場	愛知教育大学 自然科学棟 地学系理科実験実習室(501室) 住所: 〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1 アクセスマップ URL: http://www.aichi-edu.ac.jp/access/index.html http://www.aichi-edu.ac.jp/campusmap/ (自然科学棟⑥の建物)				
内 容					
皆さんは、普段から天気予報を見の中で、どのようにして天気は予報できるのか疑問に思ったことはありませんか。天気予報が外れた場合には、どうして外れるのだろうか疑問は湧きませんか。 天気予報は、身近な天気変化を、最新の気象学の知見と大規模な数値計算等で捉えようとする試みと言えます。予報精度は年々向上していますが、さらなる改善の取り組みが継続されています(成層圏現象の表現を良くすることも含まれています)。 このプログラムでは、天気予報の仕組みや歴史・現状等の講義に加えて、実際の事例・データによる分析実習や予報作成体験、気象実験等の様々な内容を予定しています。色々な角度から“天気予報のツボ”を勉強し、“天気予報ファン”になってみませんか。 高校生の場合、理系・文系の両方を対象にしています。高校・地学の受講を前提にしません。					
持 ち 物		特 記 事 項			
・筆記用具 ・お茶等		・昼食(お弁当とお茶)と茶菓を用意いたします。アレルギー等のある受講生は、各自で昼食等をご用意ください。 ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策等のため、プログラムの中止または延期、教室の変更、募集人数の抑制がありえます。予めご了承ください。			
スケジュール					

9:30～10:00	受付 (集合場所: 自然科学棟 5 階 地学系理科実験実習室 501 室前)
10:00～10:20	開講式 (挨拶、オリエンテーション、科研費の説明、自己紹介)
10:20～10:50	講義「身近な天気と天気予報 (講師: 田口正和)」(終了後 10 分休憩)
11:00～12:30	実験「気圧・上昇流・凝結を見てみよう (講師: 学外協力者)」
12:30～13:30	昼食、休憩
13:30～15:00	実習1「天気予報を作成してみよう (講師: 学外協力者)」
15:00～15:20	クッキータイム
15:20～16:00	実習2「天気予報を検証してみよう (講師: 田口正和)」(終了後 10 分休憩)
16:10～16:30	修了式 (未来博士号の授与)
16:30	終了・解散

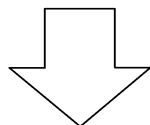
課題番号	20HT0134	分野	地学・物理	キーワード	天気予報
------	----------	----	-------	-------	------

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	愛知教育大学 学術研究支援課研究支援係・小笠原有香, 杉村和美
住 所	〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1
T E L 番 号	0566-26-2119
F A X 番 号	0566-26-2210
E - m a i l	renkei@m.auecc.aichi-edu.ac.jp
申込締切日	2020年11月26日（木）
※当プログラムは先着順にて受付を行います。	

《プログラムと関係する先生（実施代表者）の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2015年度～ 2018年度	基盤研究(C)（一般）	15K05286	成層圏突然昇温・極渦強化の予測可能性と対流圏への影響
2011年度～ 2013年度	若手研究(B)	23740353	エルニーニョ・南方振動に伴う準二年周期振動の変調と力学
2008年度～ 2010年度	若手研究(B)	20740272	対流圏-成層圏における惑星波の季節内・年々変動:観測と大気大循環モデル



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000050397527>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。